安心して暮らせるまちづくりのために

栄・防災ボラネット通信

発行 ： 横浜栄・防災ボランティアネットワーク

37 号
2023. 3

2023 年度 定期総会の開催について

陽春の候、会員の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、コロナ禍の為過去２年間は書面総会としましたが、2023 年度の総会は福祉保健活動拠点（社協）で開催します。ご出席くださいますようお願いいたします。

横浜栄・防災ボランティアネットワーク総会と研修会

日時：４月 22 日（土） １３：３０～１６：００（13:00 受付）
場所：栄区福祉保健活動拠点（社協） 多目的研修室

＜総 会＞ 13：30～14：20（受付 13：00～）
＊受付にて年会費の徴収をおこないます

内容：2022 年度事業報告、会計報告、監査報告
2023 年度役員改選、事業計画（案）、予算（案）

＜第 2 部＞ 14：30～16：30 研修会 「災害ボランティアセンターについて」

栄・防災ボラネット活動の主たる目的は、災害時に開設される「災害ボランティアセンター」の運営に協力することにあり、毎年社協と協働して開設・運営訓練を開催してきました。その運営について、市社協は ICT（情報通信技術）を活用した運用体制の構築を進め、実際に試用できるようになったので、前回の訓練は初めて二次元コードを使用した訓練を行いました。今後、ボラセンをスムーズに運営するためには、新しい管理システムについての習熟が必要になり、そのための研修や訓練が欠かせないことから、今回は会員と共に研修会を行います。
ボラセンについて、機能や役割を知り、活用するための理解を一緒に深めましょう。

・ボラセン開設・運営訓練（2 月 20 日）の総括
・新管理システム（二次元コード使用）による運営
・今後の災害ボランティアセンター運営についての意見交換
・ボラセン Q&A など

＊研修会については、会員が関係している防災関係者の方をお誘いください

―活動報告―

災害ボランティアセンター開設・運営訓練

日時：2月20日（月）9：30～12：00　　　場所：栄区福祉保健活動拠点（社協）

参加者：社協職員12名、災ボラネット16名、区役所3名　　　計31名

横浜市社協とサイボウズ(株)との「災害支援協定」が締結され、「災害情報システム」をボランティアセンター開設で使用することになりました。そのことを踏まえ、今回の開設訓練は社協主導、災ボラ協力の形でおこなわれました。4月22日の災ボラネット総会で、改めてボラセン訓練の総括と二次元コード使用についての研修会をおこなうことになりました。

ボランティアセンター立上げ

ボランティア登録

ニーズの確認

オリエンテーションと送り出し

「磯子区地区社協研修会」

日時：2023年3月10日（金）18：30～

場所：杉田地区センター　参加者：約４０名

協力者：大森(記)

現在磯子区社会福祉協議会の局長（元栄区社協次長）から、杉田地区社協の研修会の中で「災害に備えて今できること～子育て家庭への支援について」をテーマにした話をしてほしいとの依頼があり参加しました。30分ほどの短い時間でしたが、局長との対談形式とし質問に答える形でポイントになることをお話しました。

資料については、元会員の千葉さんにも協力いただき、詳細な説明はできませんでしたが、参加の皆様は本当に熱心に聞いて下さいました。改めて子育て中のご家庭に対する防災への対応について、栄区でも取り組む必要があると感じています。

「防災～日頃の備え」

小山台若葉会（シニアクラブ）

日時：2023年3月20日（月）13：30～15：00

場所：本郷台中央自治会館　参加者：24名

協力者：大森

東日本大震災の揺れによる被害映像を見た後、家具の転倒防止・備蓄品・防災訓練・避難・栄区防災環境・情報など、ポイントについて説明を聞きました。防災について考える良い機会になったと感想をいただきました。(山崎記)

災ボラ「防災クイズ」コーナー

ようこそ・であい広場
3月4日(土)
４年ぶりの開催!!

子どもたちを始め多くの人が集い、賑やかな楽しい一日でした。

ホームページをご覧ください！
「栄防災ボラネット」で検索してください。

横浜栄・防災ボランティアネットワークへの連絡は
栄区社協：TEL　045－894-8521
FAX　045－892-8974